

## 「便中ヘモグロビン(LA法)」 採取容器不足による代替容器のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、報道等でご存じのように、タイ国では浸水被害が問題となっております。その影響により標記項目につきまして、供給メーカーの栄研化学(株)より採取容器を生産委託している会社が稼働停止状態となり、復旧の見通しが立たず供給が大幅に遅れる旨の連絡がございました。このため、大変急で申し訳ございませんが、採取容器供給が再開されるまでの代替と致しまして、協和メデックス(株)の容器をご案内させていただきます。

なお、採取容器の不足であり、お手元の現行容器はそのままご使用いただけます。

大変ご迷惑をお掛け致しますが、弊社事情ご賢察の上、何卒宜しくご了承賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

2011年11月

### 【記】

**採取容器不足項目：便中ヘモグロビン（LA法）**

**現行容器：栄研化学(株)**

**代替容器：協和メデックス(株)**

**新容器お届け日：2011年12月1日(木)出庫分より**

#### ◆二法の比較

	〈現行〉栄研化学(株)容器	〈代替〉協和メデックス(株)容器
採取容器	⑬：LA容器	代替・LA容器
使用前保存	室温	同左
採取後保存	冷蔵	同左
基準範囲	(-)：0～99 ng/ml	同左
所要日数	1～3日	同左
備 考	検体は専用容器に添付されている説明書に従って採取して下さい。なお、専用容器は他法へ流用できません。	

お問い合わせは最寄りの営業所または、  
本社・研究所にお願いいたします。


**株式会社 昭和メディカルサイエンス**  
 本社・研究所：東京都町田市鶴間541番地2  
 TEL 042 (795) 6000